**地域再生計画**

**１　地域再生計画の名称**

隠岐の島町まち・ひと・しごと創生推進計画

**２　地域再生計画の作成主体の名称**

島根県隠岐郡隠岐の島町

**３　地域再生計画の区域**

島根県隠岐郡隠岐の島町の全域

**４　地域再生計画の目標**

本町の人口は昭和30年に27,887人となっており、住民基本台帳によると令和５年３月には13,403人まで落ち込んでいる。国立社会保障・人口問題研究所によると、令和42年には総人口が10,758人となる見込みである。

年齢３区分別の人口動態をみると、年少人口（０～14歳）は昭和30年の10,301人から、令和４年には1,529人となる一方、老年人口（65歳以上）は昭和30年の2,384人から令和４年には5,646人と増加の一途をたどっており、今後少子高齢化がさらに進むことが想定されている。また、生産年齢人口（15～64歳）は昭和30年の15,202人から、令和４年には6,396人に減少している。

本町の自然動態をみると、出生数は昭和45年の247人をピークに減少し、令和４年には84人となっている。その一方で、死亡数は令和４年には242人と増加の一途をたどっており、出生者数から死亡者数を差し引いた自然増減は▲158人（自然減）となっている。

また、合計特殊出生率は平成10年の2.04から令和４年には2.42と上昇し、全国平均と比較すると高い値、県平均と比較しても高い値となっている。

社会動態をみると、昭和55年には転入者（1,108人）が転出者（1,052人）を上回る社会増（56人）であった。しかし、本町の基幹産業である水産業の衰退に伴い、雇用の機会が減少したことで、町外への転出者が増加し、令和４年には転出者（435人）が転入者（420人）を上回る▲15人の社会減となっている。このように、人口の減少は出生数の減少（自然減）や、転出者の増加（社会減）等が原因と考えられる。

今後も人口減少や少子高齢化が進むことで、地域における担い手不足やそれに伴う地域産業の衰退、さらには地域コミュニティの衰退等、住民生活への様々な影響が懸念される。

これらの課題に対応するため、県民の結婚・妊娠・出産・子育ての希望の実現を図り自然増につなげる。また、移住を促進するとともに、安定した雇用の創出や地域を守り活性化するまちづくり等を通じて、社会減に歯止めをかける。

なお、これらに取組むに当たっては、次の事項を本計画期間における基本目標として掲げ目標の達成を図る。

　基本目標１　ひとが輝くまち

　基本目標２　安心して暮らせるまち

　基本目標３　住みやすさを実感できるまち

　基本目標４　活力を生み出すまち

　基本目標５　自然と共に生きるまち

　基本目標６　共に創るまち

**【数値目標】**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| ５－２の①に掲げる事業 | ＫＰＩ | 現状値（計画開始時点） | 目標値（2024年度） | 達成に寄与する地方版総合戦略の基本目標 |
| ア | 合計特殊出生率 | 2.42 | 2.28 | 基本目標１ |
| ア | 年間出生数 | 84人 | 110人 | 基本目標１ |
| ア | 保育所待機児童数 | 0人 | 0人 | 基本目標１ |
| ア | 子育て支援センター設置数 | 2箇所 | 2箇所 | 基本目標１ |
| ア | 家庭教育研修会（親学プログラム等）の実施回数 | 8回/年 | 15回/年 | 基本目標１ |
| ア | 放課後児童クラブ受け入れ可能数 | 75人/年 | 88人/年 | 基本目標１ |
| ア | 放課後子ども教室開催回数 | 257回/年 | 420回/年 | 基本目標１ |
| ア | 出産後職場復帰奨励金活用事業所件数 | 10件/年 | 25件/年 | 基本目標１ |
| ア | ふるさと教育の授業時数 | 35時間以上/年 | 35時間以上/年 | 基本目標１ |
| ア | 学校での地域人材活用数 | 1,201人/年 | 1,680人/年 | 基本目標１ |
| ア | ふるさと給食の実施数 | 1回/月 | 2回/月 | 基本目標１ |
| ア | 教育用パソコン、タブレット1台あたりの児童・生徒数 | 2.3人/台(児童)1.0人/1台(生徒) | 1人/台 | 基本目標１ |
| ア | 島内高等学校の入学希望者数 | 139/170人 | 153人/170人 | 基本目標１ |
| ア | 審議会等への女性委員の登用率 | 19.8% | 30.0% | 基本目標１ |
| ア | 人権・同和教育研修会等の開催数と参加者数 | 年3回204人 | 年2回400人 | 基本目標１ |
| ア | 社会教育施設利用者数 | 142,137人/年 | 190,000人/年 | 基本目標１ |
| ア | スポーツ大会参加者数 | 583人 | 3,500人/年 | 基本目標１ |
| ア | 指定文化財数の維持と向上 | 74件 | 75件 | 基本目標１ |
| ア | 文化関連展示施設の入込客数 | 3,481人/年 | 12,500人/年 | 基本目標１ |
| ア | 地域の歴史や文化に関する講座等の提供数 | 3件/年 | 7件/年 | 基本目標１ |
| イ | 医師数 | 34.2人 | 36.6人 | 基本目標２ |
| イ | 隠岐病院の診療科数 | 17科 | 17科 | 基本目標２ |
| イ | 国保特定健康診査受診率 | 36.5% | 60% | 基本目標２ |
| イ | 国保特定保健指導終了率 | 21.8% | 60% | 基本目標２ |
| イ | 後期高齢者健康診査受診率 | 26.6% | 28% | 基本目標２ |
| イ | 65歳以上の平均自立期間 | 17.31年(男)20.95年(女) | 17.80年(男)21.10年(女) | 基本目標２ |
| イ | 平均寿命 | 80.7歳(男)88.2歳(女) | 81.58歳(男)88.29歳(女) | 基本目標２ |
| イ | 要介護認定率 | 21.6% | 20% | 基本目標２ |
| イ | シルバー人材センターの会員登録者数 | 51人 | 100人 | 基本目標２ |
| イ | 処遇改善を達成した福祉職場の率 | 77.8% | 100％ | 基本目標２ |
| イ | 認知症サポーター数 | 600人 | 1,000人 | 基本目標２ |
| イ | 地域見守りネットワーク(協議体)の設置数 | 0 | 1 | 基本目標２ |
| イ | 自主防災組織率 | 24.7% | 30% | 基本目標２ |
| イ | 消防団員の充足率 | 91.6% | 100% | 基本目標２ |
| イ | 防犯カメラ設置台数 | 20台 | 26台 | 基本目標２ |
| イ | 災害危険個所の整備率 | 26.67% | 62% | 基本目標２ |
| イ | 交通事故の発生件数 | 0件/年 | 2件/年 | 基本目標２ |
| イ | 防災訓練の実施数 | 4件/年 | 10件/年 | 基本目標２ |
| ウ | 光回線接続率 | 42.9% | 45% | 基本目標３ |
| ウ | 危険家屋の撤去数 | 11件/年 | 15件/年 | 基本目標３ |
| ウ | 下水道普及率 | 73.5% | 80.0% | 基本目標３ |
| ウ | 公園の遊具やトイレの再整備 | - | 3か所 | 基本目標３ |
| ウ | 地域提案型の事業の応募件数 | 9件 | 25件 | 基本目標３ |
| ウ | 「小さな拠点づくり」に取り組む地区数 | 1件 | 3件 | 基本目標３ |
| ウ | 地域公共交通の利用者数 | 74,019人/年 | 91,000/年 | 基本目標３ |
| ウ | 補修を要する舗装延長の補修率 | 9.57% | 30% | 基本目標３ |
| ウ | 長寿命化計画に基づく橋梁及びトンネルの適切な維持補修件数 | 8橋(橋梁)3本(ﾄﾝﾈﾙ) | 22橋(橋梁)7本(ﾄﾝﾈﾙ) | 基本目標３ |
| ウ | UIターン者数 | 232人/年 | 250人/年 | 基本目標３ |
| ウ | 人口の社会増減累計数 | -3人 | 150人 | 基本目標３ |
|  |  |  |  |  |
| エ | 島内における廃業件数 | 17件/年 | 7件 | 基本目標４ |
| エ | 意欲ある担い手への農地集積率 | 54.4% | 67% | 基本目標４ |
| エ | 原木製材品の島外出荷量 | 18,497㎡/年 | 20,000㎥/年 | 基本目標４ |
| エ | 米の出荷量 | 419t/年 | 476t/年 | 基本目標４ |
| エ | 子牛の出荷頭数 | 370頭/年 | 400頭/年 | 基本目標４ |
| エ | 種苗放流魚の漁獲高 | 195t/年 | 570t/年 | 基本目標４ |
| エ | 隠岐世界ジオパーク空港の乗降者数 | 32,200人/年 | 66,000人/年 | 基本目標４ |
| エ | 隠岐世界ジオパーク空港の年間チャーター便数 | 22便/年 | 50便/年 | 基本目標４ |
| エ | 隠岐航路の利用客数 | 173,574人/年 | 300,000人/年 | 基本目標４ |
| エ | 都市再生整備計画事業の整備率 | 0% | 60% | 基本目標４ |
| エ | 隠岐推定入島客数 | 71,611/年 | 154,300人/年 | 基本目標４ |
| エ | 隠岐の島町延宿泊者数 | 41,104泊/年 | 81,700泊/年 | 基本目標４ |
| エ | 隠岐の島町外国人延宿泊者数 | 16泊/年 | 3,300泊/年 | 基本目標４ |
| エ | 隠岐観光消費額 | 1,333百万円/年 | 2,010百万円/年 | 基本目標４ |
| エ | 島内開業事業者数 | 12件 | 60件 | 基本目標４ |
| エ | 雇用対策協議会の会員数 | 52事業者 | 70事業所 | 基本目標４ |
| エ | 島外からの企業誘致数 | 0社 | 3社 | 基本目標４ |
| エ | 地域資源を活かした産業の創出数 | - | 3件 | 基本目標４ |
| エ | 島内小売業の販売額 | 13,304百万円/年 | 13,304百万円/年 | 基本目標４ |
| エ | 学校給食における地産地消率 | 22.0% | 23.0％(米以外) | 基本目標４ |
| オ | 一人あたりのごみの排出量 | 1,043g/人日 | 1,028G/人日 | 基本目標５ |
| オ | リサイクル率 | 5.8% | 6.5% | 基本目標５ |
| オ | 木質ペレットの製造量 | 150t/年 | 1,800ｔ/年 | 基本目標５ |
| オ | 再生可能エネルギー発電量 | 4,540kW/年 | 17,300kW/年 | 基本目標５ |
| オ | 環境教育・学習会の開催回数 | 8回/年 | 10回/年 | 基本目標５ |
| オ | 環境保全ボランティア活動の実施回数 | 20回/年 | 30回/年 | 基本目標５ |
| カ | NPO団体数 | 4団体 | 5団体 | 基本目標６ |
| カ | まちづくりの計画策定への町民参加率 | 100% | 100％ | 基本目標６ |
| カ | 年間2回以上の職員研修受講率 | 71.6% | 100% | 基本目標６ |
| カ | 人事評価における目標達成職員の割合 | 96.7% | 100% | 基本目標６ |
| カ | 情報通信技術を導入した業務数 | 7件 | 9件 | 基本目標６ |
| カ | 経常収支比率 | 86.1 | 90%以下 | 基本目標６ |
| カ | 健全化判断比率 | 10.7%(実質公債費比率)129.0%(将来負担比率) | 15%以下(実質公債費比率)150%以下(将来負担比率) | 基本目標６ |
| カ | 地方債現在高 | 283.5億円 | 250億円以下 | 基本目標６ |
| カ | 積立金現在高 | 50.7億円 | 30億円以上 | 基本目標６ |
| カ | ふるさと納税額 | 51,301千円/年 | 80,000千円/年 | 基本目標６ |
| カ | 公共施設の集約化、譲渡・売却、廃止等の数 | 1施設 | 5施設 | 基本目標６ |
| カ | 町税等の徴収率 | 97.8% | 99%以上 | 基本目標６ |

**５　地域再生を図るために行う事業**

**５－１　全体の概要**

５－２のとおり。

**５－２　第５章の特別の措置を適用して行う事業**

○　まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する特例（内閣府）：【Ａ２００７】

①　事業の名称

隠岐の島町まち・ひと・しごと創生推進計画

ア　ひとが輝くまちに資する事業

イ　安心して暮らせるまちに資する事業

ウ　住みやすさを実感できるまちに資する事業

エ　活力を生み出すまちに資する事業

オ　自然と共に生きるまちに資する事業

カ　共に創るまちに資する事業

②　事業の内容

ア　ひとが輝くまちに資する事業

（１）子育てしやすい環境を整える。

（２）将来を担う子どもたちが育つ魅力ある教育環境づくりを進める。

（３）互いに認め合い、誰もが生きがいをもって活躍できるまちをつくる。

（４）かけがえのない文化芸術を未来へつなぐ。

【具体的な事業】

・保育料・給食費の軽減

・学校・家庭・地域が連携した教育活動の推進

・障がいのある方の自立と社会参加への支援

・文化財関係者との連携強化　等

イ　安心して暮らせるまちに資する事業

　　（１）安心を支える医療体制を確保する。

　　（２）元気で長生きできるまちづくりを推進する。

　　（３）互いを支え合う福祉環境の充実を図る。

（４）日常生活の安全を確保する。

【具体的な事業】

・本土医療機関との連携強化

・ライフステージに沿った健康づくりの推進

・相談支援体制の充実

・交通安全教育の推進　等

ウ　住みやすさを実感できるまちに資する事業

（１）快適な住環境を整える。

（２）地域コミュニティのつながりと活力を育む。

（３）島内をスムーズに移動できる交通環境を整える。

（４）移住・定住しやすい環境を整える。

【具体的な事業】

・情報通信環境の整備

・住民自治組織等の連携強化

・町中心部を運行するバス路線の再編

・多様な働き場の提供　等

エ　活力を生み出すまちに資する事業

（１）既存産業の活性化と承継を進める。

（２）島の特性を活かした新たな産業を育成する。

（３）ひとの往来を促す離島交通の充実を図る。

（４）ひとを惹きつける観光地づくりを進める。

（５）島内流通の活性化を進める。

【具体的な事業】

・新規担い手に対する施設等初期投資の軽減対策

・新たなブランド商品の開発促進

・交流人口拡大に向けた支援策の検討

・西郷港周辺エリアの整備促進

・島内需用に対して安定供給が可能な体制づくり　等

　　　　オ　自然と共に生きるまちに資する事業

（１）資源が循環する島をつくる。

（２）島の美しい自然環境を保全する。

【具体的な事業】

・木質ペレットの活用の拡大

・環境保全へ向けた情報発信の強化　等

　　　　カ　共に創るまちに資する事業

　　　　　　（１）協働によるまちづくりを推進する。

　　　　　　（２）時代にあった行政サービスを提供する。

　　　　　　（３）財政の健全化に向けた取り組みを進める。

【具体的な事業】

・地域住民等の自主的活動の促進

・住民ニーズ把握のための仕組みづくり

・既存の管理運営体制の整理　等

③　事業の実施状況に関する客観的な指標（重要業績評価指標(ＫＰＩ)）

４の【数値目標】に同じ。

④　寄附の金額の目安

1,600,000千円（令和５年度～令和６年度累計）

⑤　事業の評価の方法（ＰＤＣＡサイクル）

毎年度10月を目途に、外部有識者で組織する「隠岐の島町総合振興計画審議会」による効果検証を行う。その結果については、本町議会や本町ホームページで公表する。

⑥　事業実施期間

地域再生計画の認定の日から令和７年３月31日まで

**６　計画期間**

地域再生計画の認定の日から令和７年３月31日まで